

再処理・リサイクル部会  
核燃料サイクル施設シビアアクシデント研究ワーキンググループ (SAWG)

第 4 回 SAWG-II 会合 議事録

1. 日時 2015 年 7 月 31 日 (金)10:00~12:30
2. 場所 秋葉原ダイビル 18 階 第 3 会議室
3. 出席者 (敬称略、順不同) 20 名  
主 査 : 池田泰久 (東工大)  
副主査 : 村松 健 (東京都市大)  
幹 事 : 青柳春樹、浅沼徳子 (東海大)、阿部仁 (JAEA)、深澤哲生 (日立 GE)、  
松岡伸吾、眞部文聡 (MHI)、吉田一雄 (JAEA)  
委 員 : 小玉貴司 (JNFL)、鈴木達也 (長岡技大)、中村芳信 (JAEA)、山根祐一 (JAEA)、  
山村朝雄 (東北大)  
オブザーバ : 天野祐希 (JNFL)、小倉逸也 (東芝)、加藤徹也 (電中研)、柴田勇木 (JNFL)、  
鳥居伸彦 (MHI)、吉田尚生 (JAEA)
4. 配付資料  
SAWG-II 4-0 議事次第  
SAWG-II 4-1 第 3 回 SAWG-II 会合議事録 (案)  
SAWG-II 4-2 蒸発乾固事故の模擬—解析モデルの概要—  
SAWG-II 4-3 熱流動解析コード : MELCOR を用いたエアロゾル移行挙動解析  
SAWG-II 4-4 報告書目次素案  
SAWG-II 3-2 改 高レベル濃縮廃液蒸発乾固時の放射性物質放出・移行に係る  
試験について  
SAWG-II 3-3 JNFL の高レベル濃縮廃液の蒸発乾固に係る研究成果  
SAWG-II 3-3 補足 1 JNFL の高レベル濃縮廃液の蒸発乾固に係る研究成果 補足資料
5. 議事概要及び決定事項
  - (1) 人事案件  
池田主査より、再処理・リサイクル部会の前部会長の井上正氏にオブザーバとして参加して頂く旨の提案があり、承認された。
  - (2) 前回議事録 (案) の確認 (資料 SAWG-II 4-1)  
前回議事録 (案) について承認された。

(3) 蒸発乾固事故の模擬—解析モデルの概要— (資料 SAWG-II 4-2)

吉田幹事より、廃液の沸騰状態における廃液温度の計算、硝酸及び水の蒸発量の計算など種々の計算方法及びそれを用いた実験の模擬結果に係る説明がなされ、情報を共有した。

(4) 熱流動解析コード：MELCOR を用いたエアロゾル移行挙動解析 (資料 SAWG-II 4-3)

吉田幹事より、MELCOR を用いて算出した移行経路内の温度評価結果、エアロゾル移行割合に係る説明がなされ、情報を共有した。

〔 MELCOR: 炉心損傷で発生したエアロゾルの移行を伴う原子炉施設での過酷事故を解析するために開発された計算コード 〕

(5) 報告書目次素案 (資料 SAWG-II 4-4)

吉田幹事より、報告書目次素案について説明がなされた。また、村松副主査より、報告書で扱う事象の位置づけに係る骨子の詳細案について説明がなされた。提案された目次素案に沿って、今後の検討の成果を踏まえて報告書のドラフトを作成し、改めて内容の確認を行うこととなった。

(6) 前回会合の検討内容に係る追加説明 (資料 SAWG-II 3-2 改、SAWG-II 3-3、SAWG-II 3-3 補足 1)

柴田オブザーバ及び阿部幹事より、前回の会合で説明した資料の内容に係る追加説明がなされ、情報を共有した。なお、内容に係る確認事項が発生した場合は、個別に説明者に問い合わせることとなった。

(7) 次回会合について

日時：平成 27 年 8 月 27 日 (木) 9:30～12:30

場所：大手町ビル 7 階 電力中央研究所 第 4 会議室

以上